

東芝争議の全面一括解決めざし総決起



宮下前県議、河野県議団長、畑野元参議院議員
竹間川崎市議団長、中島横浜市議、高野横浜市議

東芝は違法行為をやめ社会的責任を果たせ

来賓として出席した日本共産党の畑野君枝元参議院議員は、出席した県議団や市議団を紹介したあと、「東芝に違法行為をやめさせ社会的責任を果たさせましょう」と挨拶しました。

大きく運動を広げ 東芝争議の早期解決を

支援共闘会議を代表して菊谷代表委員（神奈川県労働議長）は、「支援共闘会議結成 이래い多くの取り組みをおこなってきたが、東芝は言っていることとやっていることが逆。法を守らせ、争議を一刻も早く解決させよう」と決意を述べました。また、澤中全労連組織財政局長は連帯挨拶の中で、「東芝争議は申立人だけの問題ではなく職場に働くルールを確立するたたいです。労働委員会を守れと西田社長に要求し、争議解決に向けた支援を強化する」と述べました。



国労横浜歌う会

心はひとつになっていきました。



六年生バンド

明るく元気に 連帯の歌声と演奏

歌う申立人塩田儀夫と六年生バンドの演奏と歌声で会場に和やかな空気が広がったところで、開会を告げる浜風太鼓が響きました（申立人金子剛と高橋さん）。

国労横浜歌う会は東芝争議の支援として四七名の解雇撤回の闘いと連帯して「憲法二十五条の歌」「友よ、この道」などを歌い、参加者の心はひとつになっていきました。

二月十七日に開催された東芝争議の全面一括解決めざす2・17総決起集会は、川崎市産業振興会館大ホールの一・二階席をうめた三八〇人をこえる参加者と申立人・東芝の職場の仲間たちの連帯と団結の熱気に包まれました。

東芝争議支援共闘会議は、神奈川県労委で早期に勝利命令を獲得し、それを大きなステップにして、今年中に全面一括解決を勝ち取るための行動を組んでいく方針を明らかにし、参加者の皆さんに大きな支援を訴えました。



申立人と現役・OBの仲間の団結を広げて

差別をなくして前進を

元日立男女差別原告の中村さんが決議文を提出し、採択後、明石川会長が「東芝と東芝関係会社との仲間の力を結集し、職場の仲間をもつと増やして本場の解決に向かおう」と決意を述べました。

県労委命令をステップに 解決めざす行動を

支援共闘会議の岡本一事務局長は「全国的な宣伝・要請行動を計画しており、県労委勝利命令を大きなステップにして、今年中の解決をめざした取り組みを強化する」と、行動提起をおこないました。



堀沢弁護士、岩村弁護団長、星山弁護士

差別争議を解決し 職場の中に新たな息吹をつくりだそう

東芝争議では、五事務所十名の弁護団によつて審問をすすめてきました。集会に出席した堀沢弁護士は「これだけの人が笑顔で明日に向かつて頑張っている。まさに明るくする会の決起集会」と述べ、星山弁護士は「命令を守らず法違反を続けられれば国民の支持は得られず企業の発展もない。世論を味方にして今年中に解決を」と呼びかけました。岩村弁護団長は、「警察ぐるみの特異な東芝の労務管理を、審問を通じて明らかにし会社を追い詰めてきた。差別争議は在職中に解決することが大切。その成果を職場に生かして、新しい息吹をつくりだしていこう」と訴えました。

東芝賃金資格差別争議

支援共闘ニュース

東芝争議支援共闘会議

〒210-0006 川崎市川崎区砂子2-11-20大幸ビル402
川崎労連内 TEL 044-211-5164 FAX 044-211-2411

東芝の職場を明るくする会

〒212-0024 川崎市幸区塚越2-225 安伸ビル2F
TEL&FAX 044-533-1408

2006年3月

ホームページ

www.kki.ne.jp/akaruku-tsb